

事業所自己評価シート

2020 年度

職員による自己評価

A 環境面

- ・職員配置は基準を満たしている
- ・事業所が階段のみのビルの 3 階にあるため、不便である。教室内は段差等なくバリアフリー化できており、スペースが確保されている

B 児童への支援内容

- ・日々の活動記録を共有し、ご利用者様のご状況により活動プログラムを変更して支援している

- ・来所を楽しみという感想をよくいただぐ

C 関係機関との連携

- ・戸塚区地域自立支援協議会に参画をしている。今後も継続的に参画していきたい

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・ご利用後、その日の活動報告をさせていただいている。保護者からのご相談も適宜電話・メール・LINE 等をご活用していただいている

E 非常対応

- ・地域に合わせて非常想定しマニュアルを策定している。周知のために教室内に掲示をしている。また年 2 回避難訓練を実施している

保護者による評価

A 環境面

- ・職員配置の基準がわからない
- ・施設内ではスペースの確保が出来ているが、もう少し広い場所だとよい
- ・送迎バスがあると大変有難い

B 児童への支援内容

- ・活動プログラムに変化がないように感じている

- ・事業所に来ることを楽しみにしているご利用者様が多数を占めている

C 事業所からの情報発信

- ・先輩ママ等と話せる機会があれば良いと思う。高校入試が気がかりである

- ・事業所からの情報が行き届いていない様子を感じことがある

D 非常対応

- ・非常時マニュアル等について知らないことがある

事業所内での分析

【共通点】

- ・教室が 3 階であることでバリアフリーとは言い難い。
- ・通所を楽しみと感じているご利用者様が多数を占めている

【相違点】

- ・教室内は段差がなくバリアフリー化できているがスペースの確保ができていない。
- ・活動内容に変化がないように感じる方の評価を一定数いただいた。
- ・お便り・HUG 等で教室の様子やその日の活動報告している状況だが、「どちらともいえない」の評価をいただいた。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・事業所での活動を楽しみと感じてくださっている方が多数を占めている
- ・教室内には段差はなくバリアフリー化できている
- ・ご支援内容については日々の活動記録から職員間で検討をし、活動内容が一定にならないよう努めている
- ・お便り・HUG等を使用して、日々の活動記録を保護者に共有をさせていただいている。またLINEやメール等を活用し、事業所とのやり取りを迅速におこなえるようにしている

事業所の改善点

- ・教室内の活動スペースについて再度検討する
- ・活動内容に変化を感じることができるように支援をおこなっていく
- ・希望に応じて、保護者会や他事業所との交流について検討していく
- ・お便り・HUGを見ていただくことができるようにしていきたい

事業所の改善への取り組み

- ・教室内の活動スペースについて机・棚等の配置を再度検討して、スペースの確保を検討していきたい
- ・日々の活動記録等を参考に職員間で検討会を実施し、今後の支援内容・活動内容に変化をもたらしていきたい
- ・必要に応じて、保護者会・他事業所との交流会について検討していきたい
- ・お便り・HUG等について見ていただくことができるよう再度周知させて頂き、内容についても検討していきたい

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

事業所開設から約3年となり昨年よりもより多くの方にご利用していただき機会が増えました。いつもご利用いただき、ありがとうございます。一方で継続して通ってくださっている方には支援内容が一定となっているというご評価をいただきましたので、今後再度支援内容について改めて検討させていただきたいと思います。またご家庭・ご利用者様がより事業所に通うことが楽しみと感じていただけるように、支援質向上のために、研鑽を積み重ねていきます。そして安心して通っていただけることができるよう、よりよい教室を作りたいと思います。

事業所名 オレンジスクール 東戸塚第2教室

担当者 高濱 慧理奈

保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和3年3月31日 事業所名：オレンジスクール東戸塚第2教室

保護者数（児童数）：(45) 回収数：29 割合：64.4%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	5		・施設内ではスペースの確保が出来ています。もう少し広い場所だといいです。	・場所を広くご提供できるように今後教室の机等の配置を再度検討していきたいと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	6		・判断基準がわからない	・入会時に職員の配置等についてはご案内させていただいております。実際営業をしている際の職員の配置数についても説明を加えさせていただきたいと思います。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	10	5		
適切な支援提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	23	1		・送迎バスがあると大変有難いです。	・送迎バスのご用意をできず、大変申し訳ございません。送迎するリソースを支援の質の向上にあてさせていただいております。
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	23	6			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	必要3	8	不必要18		
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	26	3			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	2	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	必要3	10	不必要16	・先輩ママ等と話せる機会があれば良いと思います。高校入試が気がかりです。	・現状として不必要という意見の方もいらっしゃるため、開催の予定はありませんが、今後検討していきたいと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	6			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	2			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	4			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	25	4			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	2			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29				
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	28	1			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	27	2			

○この「保護者向け放課後等デイサービス評価表 集計（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和3年3月31日 事業所名：オレンジスクール東戸塚第2教室

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守しています。	今後も継続していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			法令を遵守しています。	今後も継続していきます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所が階段のみのビルの3階にあるため、ご不便をおかけしています。教室内は段差等なく、バリアフリー化されています。	ご利用者様に危険が及ばないように、注意点を発見した際には声かけ、掲示等の対応をいたします。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日の日誌にて情報共有しており、口頭でも当日の確認事項等を共有しています。	今後も継続していきます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年年度末に行われますこのアンケート調査にて保護者様のニーズを把握し、業務改善に繋げています。また送迎時等に保護者様からご要望をいただきました内容について善処させていただいております。	今後もご利用者様がご利用しやすい事業所にしていくためにニーズに沿った支援をさせていただきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			昨年に引き続き、オレンジスクール東戸塚第2教室のHPにて公開予定です。	今後も継続していきます。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は実施していません。	事業所、ご家庭の二者評価を継続します。
	⑧ 職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修・社内研修に参加しています。	今後も継続していきます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用日の活動報告・適宜面談を実施しています。また職員間で利用者の実態について会議をおこない、様々な観点からの意見を集め、モニタリング・個別支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートは事業所内で統一したものを使用しています。	今後も継続していきます。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事業所の職員全体で行っています。	今後も継続していきます。
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	○			日々の活動記録を共有し、ご利用者様のご状況により活動プログラムを変更してご支援させていただいております。	今後も活動プログラムが固定化されないよう検討していきます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個々の活動状況を把握し、個別支援計画をもとに課題等を設定してご支援させていただいております。	今後も継続していきます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画をもとに、活動内容を検討、設定したうえでご支援させていただいております。	今後も継続していきます。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			利用時間開始前に、当日の注意事項等を確認し、また担当のご利用者様の情報についても都度確認しております。	今後も継続していきます。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後に職員間で情報共有をおこなっています。	当日不在で参加できなかった職員にも周知できるよう、日誌等に共有思考を記載し、次回出勤時に必ず情報共有を行っていきます。

	(17) 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			日々の活動記録を作成しています。その記録をもとに次回以降の活動内容を検討しています。また職員で記録に差がないよう、文言や表現の統一を徹底しています。	今後も継続していきます。
	(18) 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			半年に1回を目安にモニタリングを行い、個別支援計画の再作成をしています。	今後も継続していきます。
	(19) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			個別支援計画をもとに、活動内容を検討、設定したうえで支援を行っています。	今後も継続していきます。
関係機関や保護者との連携	(20) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			児童発達支援管理責任者、支援を担当する職員が参画します。	今後も継続していきます。
	(21) 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		<input type="radio"/>		保護者様・ご利用者様を通じて、情報共有をおこなっております。	必要に応じて学校との連携をしていきます。
	(22) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>		医療職スタッフを配置していないため、利用の際は主治医・保護者様とご相談させていただきます。	今後も継続していきます。
	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			現在、児童発達支援事業所等と情報共有をし、支援の質の向上に努めさせていただいております。	今後も継続していきます。
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input type="radio"/>		該当のご利用者様がいらっしゃいません。	ご利用者様の状況、ご家庭のご要望に応じて、直接の連絡・連携を検討していきます。
	(25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			研修会や見学会に参加し、日々の支援につなげています。	今後も継続していきます。
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		開所時間の都合上、オレンジスクール全体での交流は難しい状況です。	今後必要に応じて検討していきます。
	(27) （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			参加し、他事業所との意見交換を行っています。	今後も積極的に参加していきます。
	(28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			ご利用後、その日の活動報告をさせていただいている。また保護者様からのご相談も適宜電話・メール・LINE等をご活用いただいている。	今後も継続していきます。
	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特訓・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		面談の際に、お困りごと等に対してお話をさせていただいております。今後方法等を検討したいと思います。	今後必要に応じて、検討していきたいと思います。
保護者	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約時にご説明しており、教室内に掲示しています。また必要に応じてご質問いただければ回答もさせていただいています。	今後も継続していきます。
	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			面談の際に、お困りごと等に対してお話をさせていただいております。今後方法等を検討したいと思います。	今後も継続していきます。
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>		現在は実施していません。	今後必要に応じて、検討していきたいと思います。

□への説明責任等	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			苦情をいただいた際は、社内のフローに従って迅速かつ適切に対応しています。またいただいた苦情は記録を残し、再発防止に努めています。	今後も継続していきます。
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			ブログ・毎月のお便りに活動の様子を報告しています。	今後も継続していきます。
	(35) 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			個人情報につきましては、鍵付き棚で保管しています。また教室内の全PCにはパスワードを設定し、使用しています。	今後も継続していきます。
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			お伝えする情報はメール・LINEやおたよりなど文書化を心掛けています。ご利用者様へは特性に合わせた情報伝達手段を使用するよう心掛けています。	今後も継続していきます。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	オレンジスクール東戸塚第2教室では実施できていません。	今後必要に応じて、検討していきたいと思います。
	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			事業所内ではそれぞれのマニュアルを策定し、職員間で共有しています。保護者様にもご周知いただけるよう教室内に掲示をしています。	今後も継続していきます。
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			春と冬の長期休暇中に避難訓練を実施しています。	今後も継続していきます。
非常時等の対応	(40) 虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			事業所内で研修を行っています。	今後も継続していきます。
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			安全にご利用いただけるよう、事業所内で対応を決定しています。また、契約時に「身体拘束に関する同意書」をもとにご説明させていただき、やむ終えず身体拘束を行わせていただく際のためにご署名をいただいています。	今後も継続していきます。
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			食事・おやつの提供はありません。またアセスメント時にアレルギーの確認をさせていただいております。	今後も継続していきます。
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			毎日作成している日誌にヒヤリハットの範を作成し、職員全体で共有しています。そして同様の事象が発生しないよう対応しています。	今後も継続していきます。

○この「事業所向け放課後等デイサービス自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。